

現在発生中のエルニーニョ現象と過去のエルニーニョ現象の比較

～2015 年 8 月のエルニーニョ監視海域の海面水温は
8 月としては 1950 年以降で 2 番目の高温～

現在発生中のエルニーニョ現象について、「エルニーニョ監視海域(南緯 5 度～北緯 5 度, 西経 150 度～西経 90 度)における月平均海面水温の基準値*との差」(以下、監視海域の月平均海面水温差)の時間変化を、過去のエルニーニョ現象と比較しました(図)。1950 年以降に発生したエルニーニョ現象の中で、監視海域の月平均海面水温差が大きかったのは、1997/98 年(赤:最大+3.6℃)、1982/83 年(青:最大+3.3℃)、1972/73 年(橙:最大+2.7℃)に発生した現象でした。2015 年 8 月の監視海域の海面水温差は+2.2℃(黒線)で、8 月としては 1997 年以来最大で、1950 年以降で 2 番目に大きい値でした。今後のエルニーニョ現象の見通しについては、エルニーニョ監視速報をご覧ください。エルニーニョ予測モデルによる監視海域の月平均海面水温差の予測値は、エルニーニョ監視速報の図 9 に掲載されています。

*基準値: 前年までの 30 年間の月平均値

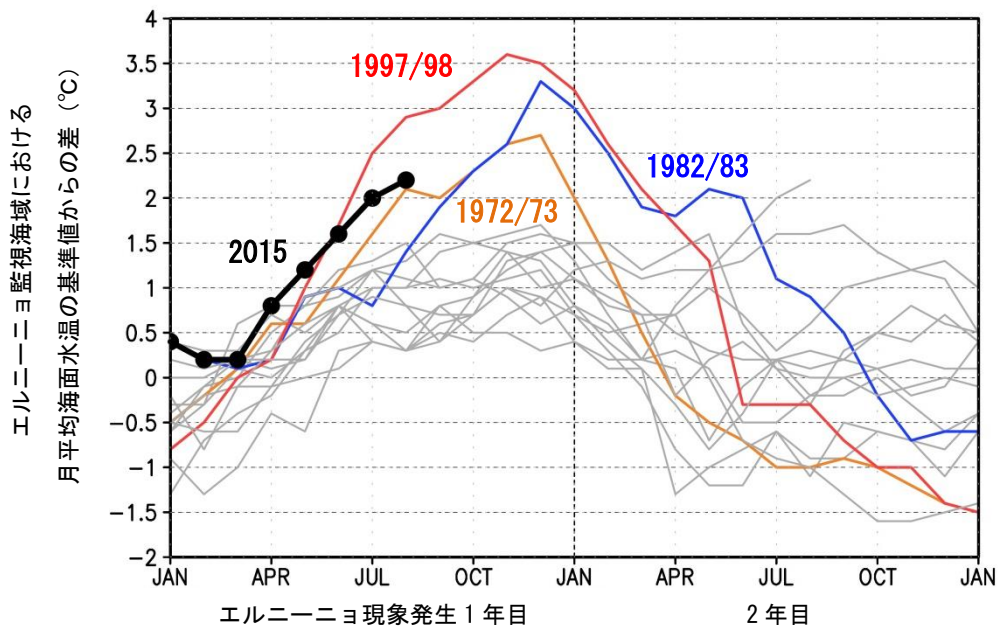


図 1950 年以降に発生したエルニーニョ現象 (15 回) における「エルニーニョ監視海域における月平均海面水温の基準値との差」の時間変化 黒:2015 年、赤:1997/98 年、青:1982/83 年、橙:1972/73 年、灰:その他のエルニーニョ現象。2015 年はエルニーニョ現象発生 2 年目ですが、比較のために発生 1 年目として記載しています。